

## 子育て応援の取り組みの一部

### 妊娠 出産



#### 出産支援金 **新規**

妊娠 22 週目以後の妊産婦に、妊娠 1 回につき 2 万円を交付します。  
※ 22 週目以前の出生などを含む  
(令和 3 年 12 月 1 日以後の出産および出産予定者)



#### 産後ケア

授乳などの育児不安を解消し、心身ともに安心して子育てができるよう助産師などが訪問、相談やケアを受けられます。

#### 赤ちゃんの駅

オムツ替えや授乳ができるスペースです (保健センター 1 階 / 平日 8 時 30 分 ~ 17 時 15 分)。

#### 赤ちゃん訪問

赤ちゃん健康診査受診前のすべての乳児と保護者を対象に訪問します。子育てについて心配なことは相談ください。

#### 沐浴体験

安定期に入った、初産婦さんとお父さんを対象に赤ちゃんのお世話や沐浴を体験する教室です。

#### 子育て支援センター

子育て親子の交流、育児相談、乳幼児の遊び場の提供などを無料で行います。  
※市内に 3 か所あります

#### 中学生までの医療費助成

0 歳から中学生の健康保険が適用された医療費の一部を助成します。また調剤薬局は全額を助成します。

#### キッズフロア

子どもの身体計測と月齢に応じた育児、栄養などの個別相談を行っています。



#### 乳幼児健康診査

子どもの健やかな成長のために、病気の早期発見や発達段階に応じた適切な援助を行います。

#### 歯っぴ〜教室

むし歯予防について、歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士による講話を実施。乳歯が生える頃の受講がおススメ!

#### もぐもぐクッキング

離乳食についての知識や具体的な進め方について講話や実習を行います。健康に育つよう「食育」を推進しています。

### 子育て



#### 子育て世代包括支援センター

妊娠初期から後期・産後の各段階で、健康状態など母子の悩みや不安を母子保健専門員が電話相談に応じます。

#### のびのび子育て相談

子どもの行動や成長・発達など、遊びの様子を観察しながら、心理士や保健師と一緒に対応を考えていく相談です。

#### 子ども家庭総合支援拠点

子どもとその家庭に対して、子育てに関する不安や悩み、不登校や家庭内暴力などの相談を受け、必要に応じて支援機関につないだり、情報提供を行います。

#### ことばの相談

発音やことばの数などの心配ごとを言語聴覚士が個別に相談に応じ、家庭でできることなどをアドバイスします。

### 相談



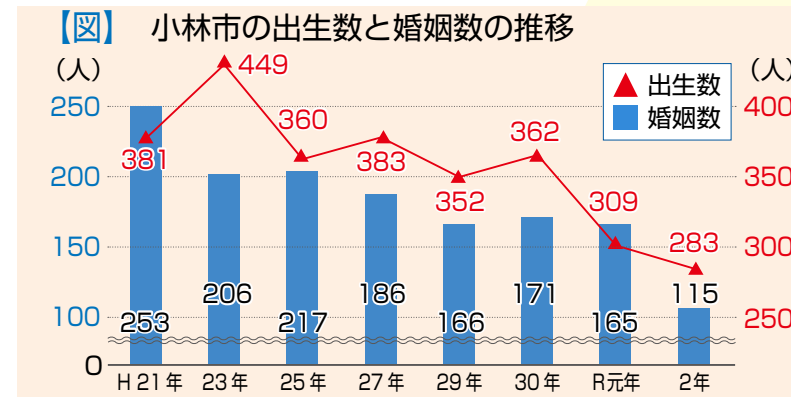
# 【特集】 小林で すくすく 子育て



●問=子育て支援課 Tel 23-1278  
健康推進課 Tel 23-0323

## コロナ禍で出生数・婚姻数がさらに減少 切れ目ない支援で子育てを応援

平成 29 年の合計特殊出生率は、全国平均 1.43、宮崎県平均 1.71、小林市は 1.88 で全国と宮崎県の平均を上回っています。しかし、直近約 10 年間の小林市の出生数と婚姻数の推移【図】を見ると、出生数は、平成 23 年をピークに減少傾向となり、令和 2 年の出生数 283 人は、ピーク時の約 6 割となっており、また、婚姻数も同様に減少しており、令和 2 年の婚姻数は平成 21 年と比較すると半分以下になっています。少子化は、未婚・晩婚化の進展、共働き家族の増加、結婚・出産に対する価値観の変化など様々な要因が挙げられ、さらに新型コロナウイルスの感染拡大が拍車をかけているという分析もされています。



地域の人の協力を得ながら、様々な取り組みをとって育児のサポートを行っています。子育てに悩みや不安はつきものです。次で紹介する事業を活用して、ともに支え合いながら子育てしませんか。



◆時間 8時30分～17時  
 ◆曜日 月曜～土曜  
 ◆電話 23・1888  
 ◆場所 小林市真方89番地1  
**ファミリーサポートセンター虹**



**おねがい会員**

妊娠中に病院の待合所で、偶然「まかせて会員」の人と話したことがきっかけで、ファミリーサポートセンターを知りました。出産後は、乳児のときから定期的に預かりをお願いしています。自分の用事で子どもを連れて行きにくいときなど、1時間からお願ひできるのでとても助かっています。マンツーマンで面倒をみてくれるため安心して預けられます。

**まかせて会員**

知人の紹介で「まかせて会員」を知り、子どもが好きだったので登録しました。預かる時は、ケガや事故に細心の注意を払い、泣き止まない赤ちゃんは長時間抱っこするなど、大変なこともありますが、いろいろな子どもと接することができるのでとても楽しいです。

子どもの預け先に困ったことがあったら、私たちにまかせてみませんか？



子どものこと、子育てに関する相談窓口

- ◆妊娠や出産に関する相談  
・健康推進課 TEL 23 - 0323
- ◆子育ての悩み  
・子どもほほえみダイヤル TEL 0985 - 28 - 4152  
※年中無休、9時～24時
- ◆家庭や子どもに関する相談  
・子ども家庭総合支援拠点 TEL 23 - 4319
- ・子育て支援センターおひさま TEL 23 - 0320
- ◆DV（家庭内暴力）に関する相談  
・配偶者暴力相談支援センター TEL 0985 - 22 - 3858
- ・子育て支援センターチポリーノ館 TEL 22 - 2102
- ・野尻のびのび子育て支援センター TEL 44 - 1881

11月は児童虐待防止月間です

保護者や同居人による子どもへの虐待が社会問題となっており、子どもの命が奪われる重大な事件が後を絶たないなど、深刻な状況が続いています。そのような中、体罰によらない子育てを社会全体で推進するため、昨年4月から子どもへの体罰が法律で禁止されました。虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときや、自身が子育てに悩んだときは迷わずに相談ください。

「虐待かも？」と思ったら **いち はやく 189** 児童相談所全国共通ダイヤル

地域の児童相談所につながります。  
 ※一部のIP電話からはつながりません  
 ※通話料は無料です

◆虐待の種類と内容

|       |  |
|-------|--|
| 身体的虐待 | 殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる など               |
| 性的虐待  | 子どもへの性的行為、性的行為を見せる、性器を触るまたは触らせる など               |
| ネグレクト | 家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、病院に連れて行かない など           |
| 心理的虐待 | 言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう など |



市リポート  
 ファミリーサポートセンターにじ虹

ファミリーサポートセンターとは

急な残業や用事で、子どもをちょっと預かってほしいけど、預けられる人がそばにいない。ファミリーサポートセンター虹では、そんな保護者の子育てをお手伝いします。利用を申し込むとアドバイザーが希望の条件をもとに調整。実際に子どもを預ける前には「おねがい会員（子どもを預ける保護者）」、「まかせて会員（子どもを預かる人）」、「アドバイザー（仲介者）」の3者で面談を行います。お互いの顔が見えるため安心して預けることができます。また、まかせて会員は子ども保育に関する養成講座を受講しているため、そこも安心できる点です。平成24年4月に開設してから今年で10年目。令和2年度は659件の援助活動を行いました。

ファミリーサポートセンター利用の流れ

